

いのちでいい

あの日、
津波が押し寄せる中、釜石東
中学校の生徒だった菊池のどかさんは、
隣の鵜住居小学校の子どもたちと手を取り合
い、命をつなぐ避難を果たしました。「釜石の奇跡」と
呼ばれたあの出来事から15年。いのちを守る行動の大切
さを、今あらためて語ります。

東日本大震災から

15年

inochi tendenko

講師

菊池 のどか 氏

1995年、岩手県釜石市生まれ。

釜石東中学校在学中に東日本大震災を経験し、避難を通して「いのちを守る行動」の大切

さを実感する。その後、語り部として震災の経験を伝える活動が始めるが、「伝えること」「自分の中で向き合う

こと」の間で葛藤を抱き、一度防災の現場を離れる。岩手県立大学では地域文化の保存や植生学、地理学など環境分野を学び、自然と人との関わりを多角的に見つめ直す。卒業後は株式会社かまいしDMCに入社し、「いのちをつなぐ未来

館」で展示制作や来館者対応を担当。現在はフリー

ランスの語り部として、いのちを守る行動の大

切さを、やさしく語り伝える活動を

続けている。

参加無料

〔参加対象者〕八戸市・三戸町・五戸町・田子町・南部町・階上町・新郷村・おいらせ町の在住者
手話通訳あり

2026

2.1日曜日

13:30 ~ 15:00

13:00 受付開始

詳細はコチラ→



八戸市 市民防災研修会



〔定員〕先着100名程度

〔申込方法〕●電話

●FAX

●メール

●申込みフォーム



八戸市津波防災センター 研修室A (八戸市沼館4-6-19)

お申し込み・お問い合わせ

電話

0178-43-9564

FAX

0178-45-0099

申込みフォーム

災害対策課

メール

saitai@city.hachinohe.aomori.jp

